

保健室からこんにちは

香川大学保健管理センター農学部分室
溝口有希子



香川大学は、幸町(教育学部・法学部・経済学部)、三木町(医学部)、三木町(農学部)、林町(創造工学部)の 4 つのキャンパスに分散しています。「保健室からこんにちは」では、2013 年に工学部、2016 年に医学部をご紹介しました。今回は農学部キャンパス内にある農学部分室をご紹介したいと思います。

農学部がある三木町は、高松市中心部から車で 30 分の距離にあり、田園風景がひろがるおだやかなところですよ。農学部キャンパスでは学生約 800 名が学んでいて、他の学部より留学生が多く在籍しているという特徴があります。農学部分室のスタッフは、保健師 1 名。つまり私だけなのですが、私は英語が得意ではないので、留学生に対応するときは、翻訳アプリを使ったり、英語が堪能な学生や職員に助けをもらいながら日々の業務にあたっています。英会話にも通っていますが全然上達しません（笑）

続いて、農学部分室の中をご案内します。

正面玄関

農学部の主要な建物は、A棟、B棟、C棟の3棟です。

保健管理センターは、A棟の正面玄関を入ってすぐ左に曲がった廊下のつきあたりにあります。

A棟は2017年に大規模な改修工事を終えたばかりで、とても綺麗です。



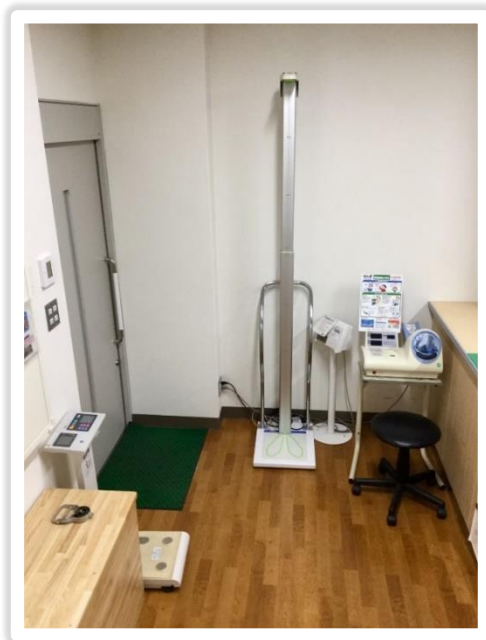
廊下のつきあたり



ここが入り口

計測スペース

入ってすぐのところに、身長体重計、血圧計、体脂肪計を置いています。誰でも自由に測定できます。定期的に利用してくれているのは、留学生の方が多い気がします。



受付・事務室

この立派な受付カウンターと、奥の休養スペースのカーテンレールは改修工事で新設してもらいました。この2つは利用者にも大変好評です♪



これまで
受付は折り畳み式テーブル
を使い、休養スペースは衝
立で間仕切っていました

	休養室	
--	------------	--

休養スペースには 2 台のベッドを置いています。私のデスクからすぐ見える距離です。



	診察室	
--	------------	--

診察スペースでは医師の診察以外にも、心理相談を受ける学生に時間まで待機してもらったり、受付では話しにくいような少し込み入った相談を受けるときに利用したりもします。



相談室

相談室では、週 2 回臨床心理士によるカウンセリングが行われます。

扉は 2 つあり、学生が好きな方から出入りします。

以前はどんよりした空気の漂う、薄暗い、重い雰囲気の一部屋でしたが、グレーのタイルカーペットからフローリングに変えてもらったことで劇的に明るくなりました!!



おわりに

私は当センターに勤務して 5 年が経ちました。着任当初は戸惑うことばかりでしたが、周囲の協力のおかげで現在に至っています。今年は初めて「卒業生が訪ねてきてくれる」という出来事がありました。当時を振り返りながら笑って話すことができ感慨深いものがありました。

これからも、話したいことがあってもなくても、「ちょっと寄ってみよう」と思ってもらえるような保健室づくりを心掛けていきたいと思います。